

May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO.,LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 30 V , DC 42 V	特性インピーダンス	□▷ Ω (～ GHz)	
	電 流	電源コネクタ:2A, 信号コネクタ:1A	適合ケーブル	_____	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	10 mΩ以下 (電源コネクタ) 30 mΩ以下 (信号コネクタ) □▷ mΩ以下 (同軸コネクタ)	○	○
		外部-シェル間をDC 1 Aで測定する。	30 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比	周波数 ～ GHzにて測定する。	VSWR □▷ 以下	○	—
	挿入損失	周波数 ～ GHzにて測定する。	挿入損失 以下	—	—
	機械的性能	コネクタの挿抜力	(電源コネクタ) φ0.53±0.003 の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.15 N以上	○
(信号コネクタ) φ0.291 ^{+0.003} ₀ の鋼製ピンで測定する。			挿抜力 0.1 N以上	○	—
コネクタの挿抜力		適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構を含む。	挿抜力 70 N 以下	○	—
繰り返し動作		1000 回の抜き差しを行う。	接触抵抗:15 mΩ以下 (電源コネクタ) 接触抵抗:50 mΩ以下 (信号コネクタ) 接触抵抗:□▷ mΩ以下 (同軸コネクタ)	○	—
耐振性		周波数 10～ 55Hz, 振幅 0.75mm 加速度 — m/s ² で3方向各2時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
耐衝撃性		加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
コネクタの保持力		結線された適合コネクタを組み込み後、電線に 引張荷重を加え測定する。	20N 以上 (電源コネクタ) 10N 以上 (信号/同軸コネクタ)	○	—
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 25～65℃, 湿度 90～96 %中に10サイクル (240時間) 放置する。	①絶縁抵抗: 5 MΩ以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 50 MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -25℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10 ～ 15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい 腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					
備考 RoHS適合品			承認	KH. IKEDA	14. 09. 03
注 □▷ 同軸コネクタ (例: P021A(75)-J-084 CL330-0464-8-00) による。			検 図	KY. SHIMIZU	14. 09. 03
2. 上記規格値は適合コネクタを組み込んだ状態での値を示す。			担 当	MA. SAEKI	14. 09. 03
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製 図	MA. SAEKI	14. 09. 03
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-357120-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	MRF20-10R-12SC/1RF (A)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL313-0741-0-00	△ 1/1